

茨城県卓球選手権大会ジュニアの部（ダブルス） 競技上の確認事項

今大会は、現行の日本卓球ルールに基づき、11 ポイント3 ゲームスマッチにて実施いたします。大会参加にあたり、以下の5点につきまして改めて確認および徹底をお願いいたします。

1 タイムアウトについて

すべての試合において、タイムアウトの適用はございません。

2 アドバイザーについて

アドバイザーは、当該校の教職員または事前に認められた外部コーチのみとなります。その際は、役職者証を周囲から見える位置に着用してください。ただし、いずれの場合におきましても同一試合内でのアドバイザーは1名のみとし、試合途中の変更や交代は認められません。

3 審判の方式について

審判は原則として敗者審判制となります。試合終了後、その試合の審判が試合票を本部へ提出し、本部から受け取った次の試合票を次の試合の審判へ引き継いでください。なお、相互審判を実施する場合はコールの際にアナウンスします。試合の状況により双方からの審判の選出が難しい場合は、1名の審判による進行も認めます。

4 試合の進行について

試合前の練習およびゲーム間の時間は1分です。審判は各台のストップウォッチにて時間を計測してください。ゲーム間において、選手は台を離れてから1分以内にコートへ戻ってください。また、選手へアドバイスを行えるのはベンチにいるアドバイザー1名のみであり、コート外や2階観客席等からのアドバイスは禁止となります。

5 審判の判定について

事実の判定に関しては、選手やアドバイザーの主張よりも審判の判定が優先されます。審判は責任をもって明確な判定を行ってください。本大会は個人戦ですので、ルールの解釈に関して審判へ確認を求めることができるのは選手本人のみとなります。判断が難しい事態や問題が発生した場合は、その試合の審判が直接本部まで申し出てください。

その他の注意事項につきましては、各地区で周知されている「試合に参加する際の注意」をご確認ください。